

## 泣くことはない



## ☆ある日の出来事♪

5才の男の子。問診票にはママから「怖がりな性格」と書かれています。

今日は、2回目の治療。今回もママはすぐそばで見守りながら「大丈夫よ」と声をかけて応援されています。

歯の治療中に痛くならないよう部分麻酔をして、歯ぐきや舌を傷つけないようラバーダムという安全器具を歯のまわりに取り付けて、口のまわりの掃除機と、「キーン」と音がする機械を使ってむし歯を取り除きました。

## ☆泣くことはない

ここまで男の子は手鏡を持ったまま落ち着いて治療の様子を見ていましたが、機械の音がしなくなるとポツリ泣くことはないと言ったのです。

私は、診療室内にいる他の子どもたちに向けての言葉なのかと思っただけですが、それは違いました。

同じように治療した前回は、終わるまでずっと怖かったそうです。でも、むし歯を取ったあと穴をあさぐのは音もしないし怖くなかったのを覚えていて、それでも怖くないよね、と自分に言い聞かせるように「(ここからは)泣くことはない」と言ったのだらうと、ママが教えてくれ

ました。

## ☆ヤッター

また、別のエピソードもママから教えてもらいました。

前回の治療のあと日程を調整されて「歯医者の子約がとれたよ」と男の子に伝えると「ヤッター」と喜んでくれたそうです。それはなぜかと聞くと「おねえさんがほめてくれるから」とのことでした。

前回の治療では体をよじったり、手足が動いたりして、スタッフがそばについて安全のため手や体を押さえることがありました。ただその間もスタッフはずっと男の子に話しかけていて、会話に応じるようになると緊張がゆるむので、押さえるのをやめました。でも話しかけはやめないで「えらいね〜」とできるようなったことを褒めていたのです。

## ☆ホスピの宝箱

治療の様子を覚えてくれて、スタッフのことを覚えて評価してくれ



お話いただいたのは  
近藤 嘉人 院長

て、こんなうれしいことはありません。こちらこそ「ヤッター」と心の中でガッツポーズです。

診療であったエピソードをスタッフ全員で共有できるように「ホスピの宝箱」と名前がついた伝言システムがあるのですが、早速このお話を書いているときに、治療が終わった男の子がやって来て「じゃあね」とハイタッチしてくれました。



## ● 情報クリップ ●

新型コロナウイルスの収束が待たれる中、万全の感染対策をとりつつ、絵本や図鑑を活用しながら笑顔で診療しています。皆様とともにこの困難を乗り越えたいと思います。

医療法人 元気が湧く  
こどもの歯科

診療科目 小児歯科・矯正歯科  
診療時間 ●診療時間 9:00~18:15  
●昼休み 平日12:30~14:00  
土日13:00~14:30  
●休診 火曜・祝日(土日診療)

院長 経歴 H2 九州大学歯学部卒業 九州大学歯科矯正学講座入局  
H8 日本矯正歯科学会認定医取得 小児歯科はまの勤務  
H19 こどもの歯科に名称変更 院長に就任

福岡市南区大橋3-2-1 大橋プラザ2F  
(市営 大橋駐車場をご利用ください)

☎092(551)8080

ホームページ <http://kodomonoshika.com/>

